日刊メタルレポート

発行所
株式会社 日刊金属新聞社
本社 大阪市城東区蒲生1－3－7
電話（06）6932－5443代表
購読料 半カ年45,360円（前納） 3カ月22,680円

青銅合金
鋳造用地金
JIS H2202
日本工業規格表示工場
製造元
ミカゲ金属工業㈱
三重県安芸郡安濃町宇日暮2222－2
電話 059－268－2206（代）
FAX 059－268－1949
販売元
ミカゲ金属株式会社
大阪本部
大阪市中央区博労町3－6－7 三都ビル2階
電話 06－6244－3115（代）
FAX 06－6244－3116
東大阪倉庫
東大阪市長堂3－11－20
電話 06－6782－3115（代）
FAX 06－6782－3143

銅・非鉄原料は
Kimura
木村金属株式会社
大阪市大正区鶴町一－一－六一
買取価格お問合せ☎06-6552-7840

## 組合員数拡大に向け改称も視野

# 広報活動の強化などにも取り組む

### 大阪非鉄金属商工協同組合 理事長・橋本健一郎氏

橋本健一郎理事長

大阪非鉄金属商工協同組合の橋本健一郎理事長（非鉄金属リサイクル全国連合会副会長、橋本アルミ㈱取締役）は、非鉄金属のリサイクル事業を取り巻く厳しい環境のなか、組合員数拡大に向けて動き始めている。

同組合は、大阪府下を中心に非鉄金属リサイクルの営業活動をしている専業業者で構成され、現在の組合員数は六十八社（賛助会員含む）。昭和四十一年にそれまであった三つの問屋団体が大合同して発足し、五〇年を超える歴史を持つ。大阪の非鉄金属リサイクル業を代表する唯一の総合組織でもある。非鉄金属原料を扱う大・中・小の問屋や商社に加え、非鉄金属屑などを主な原料として使用する一部合金メーカーも組合員になっている。

五十年以上の長い歴史を持つが、組合員数は減少の一途をたどっている。将来を見据えても、同組合の青年部会は一三人（後継者数にほぼ相当）であることから、二十年後には組合員数は一三社程度まで減少する可能性もある。

今年五月の総会で新理事長に就任した橋本理事長は、こうした流れを打破すべく改革に着手。まずは、組合の活性化に向け、組合員数の拡大を図る。このため、組合の名称についても改称していく考えだ。

名称に「大阪」を冠していることで、大阪府下の業者しか加入できないという先入観を与えてしまうことから、「大阪」の代わりに「近畿」や「関西」を冠して広域からの加入をめざす。また、西日本に同様の組織がないことから、将来を見据えて「西日本」を冠することも視野に入れる。具体的には来年の総会で変更予定している。

橋本理事長は「組合について、どういう組織なのか、またどういう事業をしているのかも知られていない。入会基準や年会費もわからないので、入りづらい面もあったのではないか」と分析し、組合の広報活動も強化し、組合員拡大につなげていく考えだ。

一方、全国には大阪を含めて五つの地域の団体があるが、「大阪は他の地域の組織に比べて遅れている」と指摘する。従来の活動を踏襲し、新しい取り組みに躊躇する側面があったという。

全国組織である非鉄金属リサイクル全国連合会の総会は、各地域が回り持ちで幹事を務めるが、来年は大阪が当番幹事となる。

（二面へ続く）